

# ヤマザキマザック工作機械博物館へ行ってきました！！

先日、岐阜県美濃加茂市にあるヤマザキマザック工作機械博物館へ行ってきました。  
実は私、これまで工作機械の設計に携わってきたものの、一度も実物を見たことがありませんでした。昨年の11月にオープンしてからずっと気になっていたのですが、新しい年になったことだし、と、ようやく重い腰を上げて、はるばる自宅から車で10分の博物館までやってきたのです。



博物館の入り口は、このような感じです。もっと仰々しいたずまいを想像していたので、意外でした。正面のフロントで受付を済ませたら、隣のエレベーターで地下2階へ。



館内に入ると、太古の昔からの工作機械の歴史が、実物と共に紹介されていました。3連休ということもあり、家族連れのお客が多いように見受けられました。

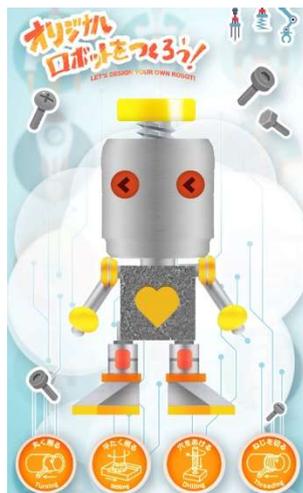


通路を抜けると、なんと、D51(デゴイチ)がドーンと出迎えてくれます！乗車もできるということで、運転席に座らせてもらいました。



この方、細かいメモ帳を見ながらやたら熱心に説明してくれるおじいさんだと思ったら、なんとこの設立に携わったお偉い先生でした！

このような格好をした優しい係員の方が何人か館内を回られていて、とても親切に説明をしてくださったり質問に答えてくださったりしてくれます。



こんなロボットが  
作れちゃいます！



子ども向けの説明が多く、画面を操作しながら楽しく工作機械を学ぶことができます。



中ぐりばん・・・ふむふむ、勉強になります。夏休みの自由研究にも良さそうですね！

各所でタッチパネルによる動画付きの説明もありました。休日にも関わらずそれほど混んでいなかった為、動画で昔の機械が動く様子もじっくりと観ることができました。また、無料Wi-Fiも設置されており、QRコードで機械の説明や動画を観ることもできます。



← こんな実物の展示も。いつの時代も色褪せず、カッコいいですね！

今にも動き出しそうな → デュアルセンタ



↑ サンプルワークの数々。工作機械の精度の高さが伺えます。



← 実は、チャックの実物を見るのも初めてでした。



“ぶんちんの製作”です



工作機械の精度を体感できるコーナーもありました。表面粗さの違いやはめあいなど、いつも図面に描いているものを手で触れて実感することができ、大満足です。

隣の部屋では、モノづくり体験教室が行われていました。今回は一人で来館したので恥ずかしくて参加できませんでしたが、とても楽しそうな様子でした。



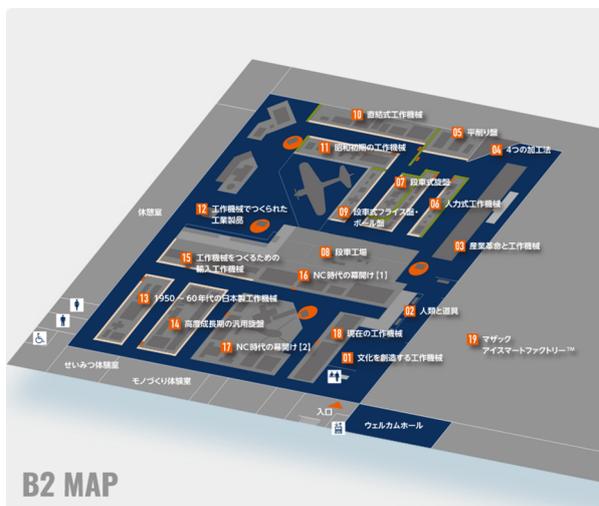
後半は、ヤマザキマザックの沿革や最新技術が紹介されていました。ガラスの向こうでクレーンのような機械が無人でウネウネと動いている様子は、SF映画さながらでした。

あらゆるモノの産みの親となる、マザーマシン。それぞれの時代の先端技術を取り入れながら、人々の生活に深く根付いているものだとして改めて実感しました。

最後に『工作機械ができるまで』というショートフィルムを観て、終了です。

今回の見学で、インターネットで観るだけでは感じる事のできない、人々の知恵が詰まった昔の工作機械の重みや、現代の工作機械の迫力を肌で感じる事ができ、終始大興奮でした。

お子様や機械オタクの方にもオススメです。是非一度、足を運ばれてみてはいかがでしょうか。



### ヤマザキマザック工作機械博物館

〒505-0037

岐阜県美濃加茂市前平町3-1-2

TEL : 0574-28-2727

FAX : 0574-25-2129

開館時間 : 10:00~16:30(最終入館は16:00)

休館日 : 月曜日および年末年始

入館料 : 大人 ¥500

高校生・大学生 ¥300

小学生・中学生 ¥200

※館内はバリアフリーで、車椅子用のお手洗いや広々とした休憩所もあります。

※このレポートで使用した写真・画像は、転載されないようお願い致します。